



研究部会報告

● 意志決定法 ●

・ 第52回

日 時：2021年3月16日（火）16:00～18:00

場 所：Zoomによるオンライン開催

出席者：6名

テーマ・講師、及び概要：

(1) 「生命保険業における情報化と組織の意思決定
（日本生命を中心として）」

法雲俊栄（大阪商業大学）

本報告では、1900年前半から積極的に情報化を推進してきた日本生命について、組織における情報技術の導入と活用、組織内での変化について調査した報告が行われた。具体的には、生命保険業が登場した社会的役割から始まり、日本生命が取り組んできた事務作業の経営機械化、組織の情報化を探り、組織の情報化が結果的に顧客満足・顧客体験に深く結び付いているという内容であった。最後に今回の報告をもとにした今後の人工知能社会に通じる組織としての成功要因についてまとめた報告が行われた。

(2) 「階層分析法による事務事業の有効性評価の枠組

みと実践」

飯田洋市（公立諏訪東京理科大学）

行政評価におけるロジックモデルの説明があり、この枠組みで階層分析法を活用する方法に関する研究成果が報告された。長野県茅野市の男女共同参画に関連する事務事業への適用事例を使い、施策を観点に、事務事業を機能に分解することで事務事業の施策への影響度を数値化する方法、また管理職が評価する部分と第一線の職員が評価する部分に分解することで、事務事業を総合的な視点から相対評価できる枠組みが紹介された。

● 危機管理と公衆安全 ●

・ 第1回

日 時：2021年4月2日（金）15:00～16:30

場 所：政策研究大学院大学・4階研究会室4A

出席者：15名（対面：9名、オンライン：6名）

テーマ・講師、及び概要：

(1) 「テレビ視聴率について」

森本栄一（(株)ビデオリサーチ）

本講演では、テレビ視聴率の仕組みおよびその測定方法について、これまでの歴史も含めて解説された。さらに、最近のメディア環境の変化に伴う視聴率および視聴動向が受けている影響について、分析結果が示された。最後に、今後の視聴率に対する課題が述べられた。